

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	うち 多額 の 経費 対象	①事務事業の概要 ②課題(目的に対する現状など)	24年度決 算額[千 円]	25年度決 算額[千 円]	総合評価	①評価の理由 ②平成26年度に取組む改革・改善内容	26年度予 算額[千 円]
1	一般	2	2	1	412効率的で健全な 行財政運営の推進	市税の賦課等に要する経費	課税課		①税務行政の運営方法に関し、研究や情報交換を行い改善を行っていく。 ②給与支払報告書の電子申告義務化によって実務が大きく変わり、対応に苦慮しており、さらなる工夫や改善が必要がある。	11,329	11,481	6精査・検 証	①今後も税務行政の調査研究を行い、電子化の進展など複雑化する税制に対処する必要があるため。 ②各種研修会や他市との積極的な意見交換を行い職員の税務知識の向上を図る。	13,037
2	一般	2	2	2	412効率的で健全な 行財政運営の推進	市民税課税事務に要する経費	課税課		①地方税法、市税条例の定めにより、公平公正な税負担を市民に求めるために、適正な課税を実施する。 ②正確かつ効率的・効果的实施のために今後も推進していく。	41,244	43,878	6精査・検 証	①事務事業の実施にあたり、常に見直しを行い、効率性を保っていくため。 ②適正課税の実施に向け、効率的な事務事業の推進とともに専門的な知識を持つ職員を育成していく。	46,213
3	一般	2	2	2	412効率的で健全な 行財政運営の推進	諸税課税事務に要する経費	課税課		①窓口申請等により軽自動車の新規登録・変更・廃車の処理を行い、賦課。法人の登録等を行い、申告書により算出税額を賦課する。 ②転出、再転入の異動が多いため、納税義務者の適正把握。法人の実態把握、申告の指導を勧めていく必要がある。	8,613	6,130	6精査・検 証	①適正な課税を進めるため、関係機関、各市町村間の連携を密にした結果、円滑な税務運営がなされたが、今後も同様に事務を継続していく必要がある。 ②課税客体を適正に把握し、公平・公正な課税の実現と課税客体の実現を図る。	7,353
4	一般	2	2	2	412効率的で健全な 行財政運営の推進	固定資産税課税事務に要する経費	課税課		①登記情報、各課からの情報提供、システム等を活用し、課税客体の把握、調査、評価を行い、義務者に対して賦課する。 ②評価の均一化、精度の向上、職員の技術均衡、情報交換を図り、効率的な調査や評価事務を進める必要がある。	19,075	49,776	6精査・検 証	①適性かつ公平な賦課を行っているが、評価・賦課システムの改善をし、より業務を効率的に進める必要がある。 ②評価の精度向上のため、技術、情報交換。地図情報システム、電算システムの習熟やシステムの改善を図る。	35,339
5	一般	2	2	2	412効率的で健全な 行財政運営の推進	税務地図情報システムに要する経費	課税課		①航空写真、地図(地番図、家屋位置、住宅地図等)、課税台帳等と関連する各種データを加工・管理し、表示するシステムによる固定資産の評価を行う。 ②二次利用の促進や地図情報システムの統合化の実現に向けて検討を行う必要がある。	13,672	18,158	6精査・検 証	①土地分合筆による加筆・修正、新築・滅失家屋情報等の更新を引き続き行い、不突合・誤り・変更等の確認技術の向上を図る ②システムの正確性の維持継続による正確な課税に努めるとともに、二次利用の促進や関係部局との地図情報システム統合化について庁内のワーキンググループに参加し、精査検討を行う	16,120